



令和元年台風第19号による 福島県内の公共土木施設被災状況



河川の決壊(矢吹町)

復興公営住宅への土砂流入(川俣町)



町道橋の落橋(矢祭町)

県道の洗掘(いわき市)

代表被災状況

公共土木施設の被災写真

公共土木施設の被災状況

公共土木施設の被災状況

被災箇所の対応状況

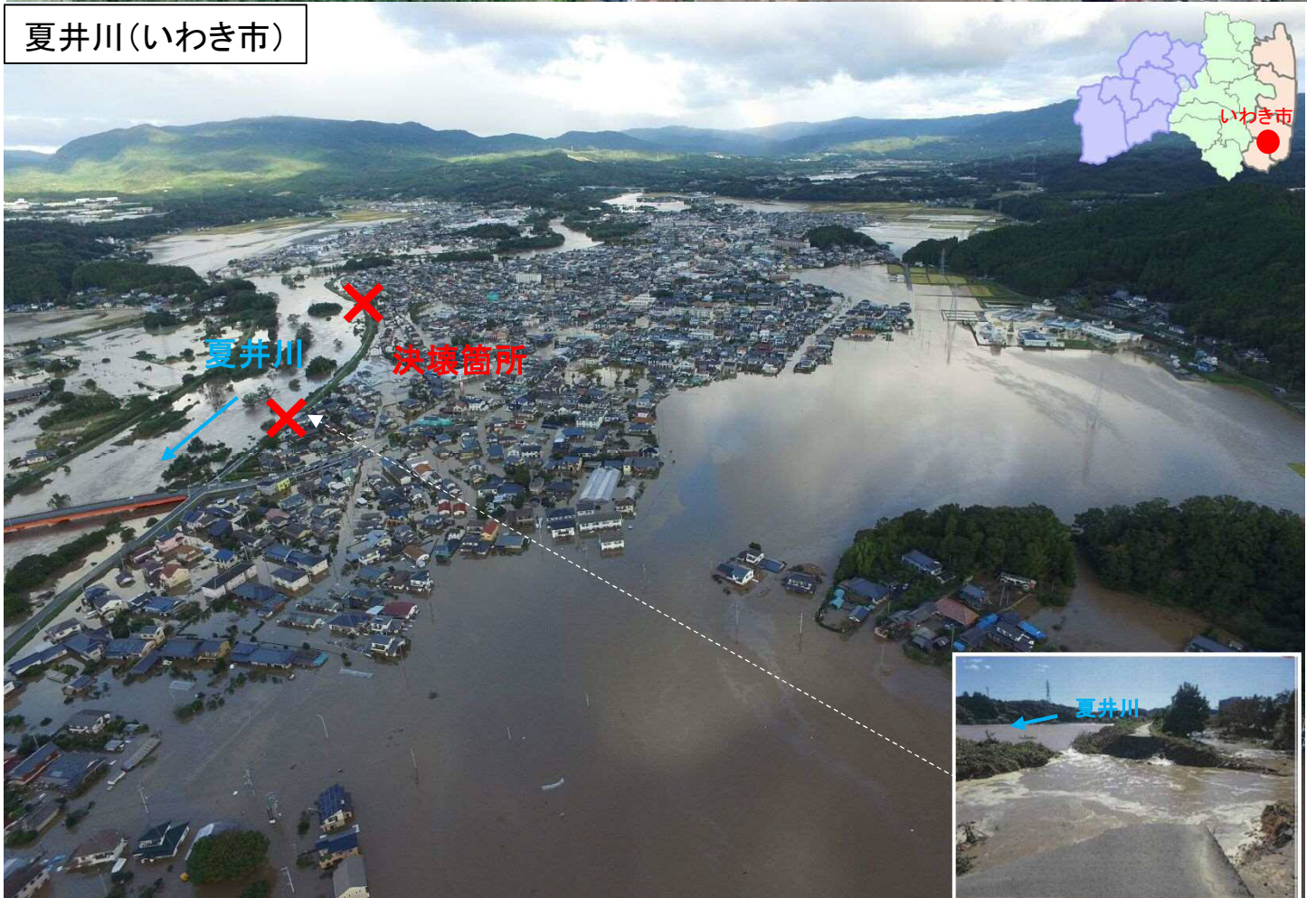
被災箇所の応急対策等の状況

代表被災状況 (河川)

宇多川(相馬市)



夏井川(いわき市)



代表被災状況 (河川)

安達太良川(本宮市)



谷田川(郡山市)



代表被災状況 (道路)

国道115号(相馬市)



いわき石川線(いわき市)



代表被災状況 (下水道・公営住宅)

県北浄化センター(国見町)



管理棟ボイラー室被災状況



汚泥処理棟被災状況



水処理施設被災状況



県営住宅鯨岡団地(いわき市)



床上浸水状況

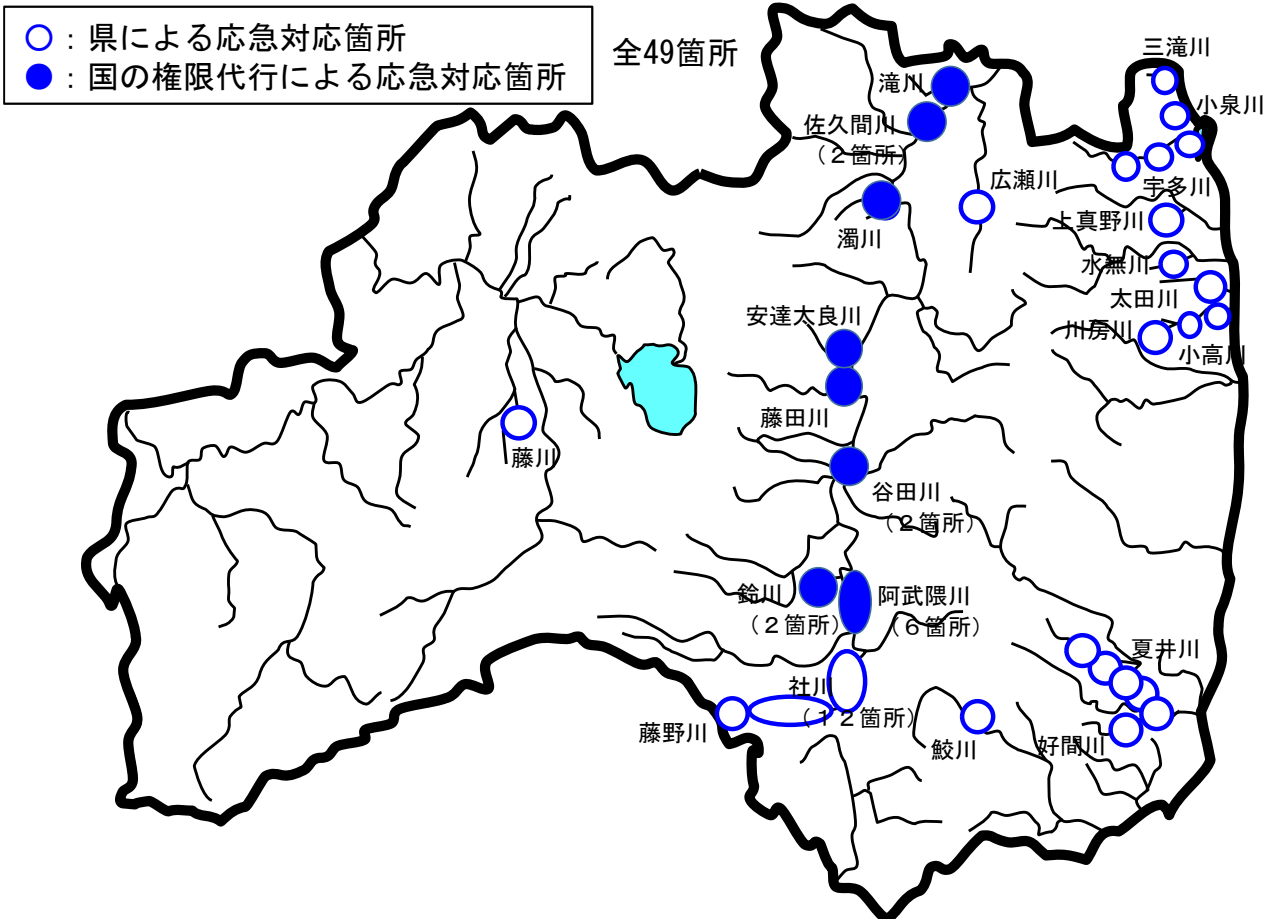


公共土木施設の被災状況

■土木部所管施設の被害状況（福島県土木部調べ1月24日時点）

<p>●県管理道路</p> <p>通行止めが最大で378箇所発生、353箇所解除済み。</p> <p>☞主要な道路の対応状況</p> <p>○大規模被災のため当分の間通行止 → 国道115号（相馬市山上～東玉野） ※国道289号（いわき市田人町） ↑直轄権限代行による応急仮工事を実施中 R1.12.20～緊急車両等通行可</p>
<p>●県管理河川</p> <p>破堤箇所 49箇所（23河川 17市町村） 内、県対応33箇所（15河川 10市町村）すべて応急対策済み、 国直轄権限代行対応16箇所（8河川 8市町村）すべて応急復旧工事済</p>
<p>●土砂災害</p> <p>土砂崩れ発生箇所 152件（21市町村）</p>
<p>●下水道施設</p> <p>県北浄化センター（国見町）水没のため機能不全状態 → 応急処理にて対応中</p>
<p>●県営住宅</p> <p>床上浸水 5団地144戸、床下浸水 3団地 → 床上浸水 4団地140戸は工事中 その他は復旧済み</p>

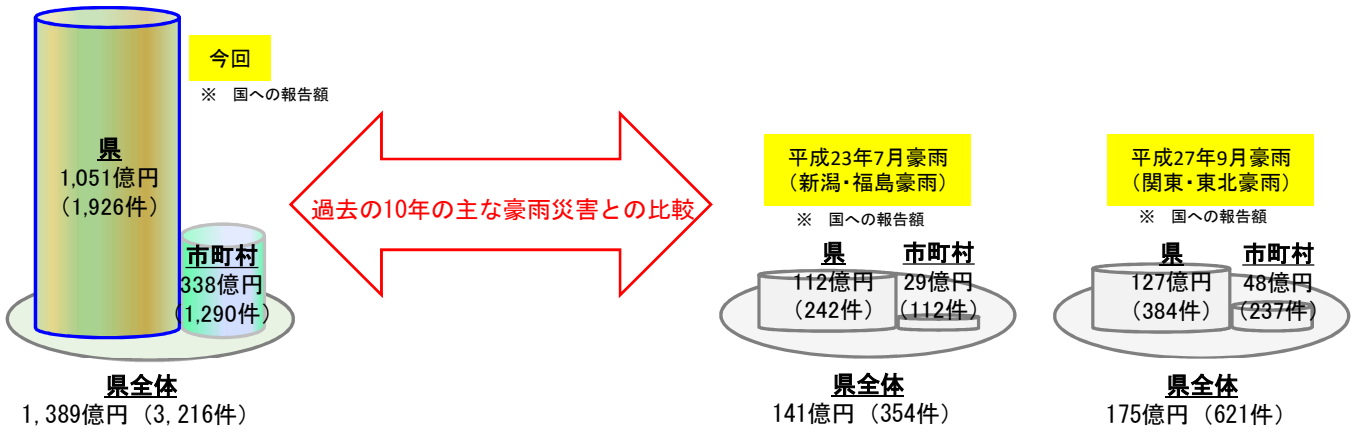
台風19号等による県管理河川堤防の破堤箇所



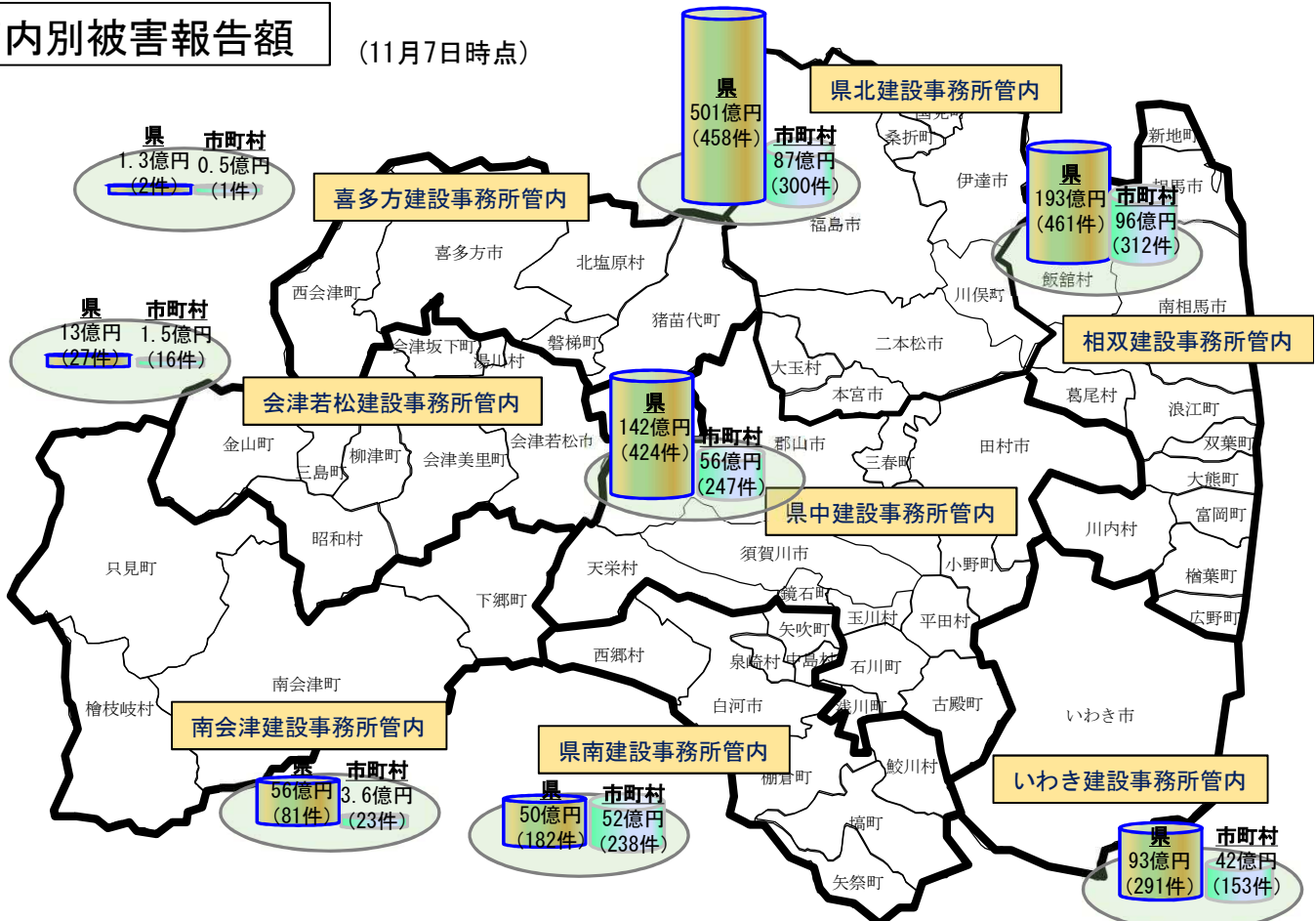
公共土木施設の被災状況

公共土木施設被害報告額 (11月7日時点)

工種	県			市町村			県、市町村合計		
	箇所数	金額 (百万円)		箇所数	金額 (百万円)		箇所数	金額 (百万円)	
河川	1,538	75,704	72.0%	586	10,344	30.6%	2,124	86,048	61.9%
海岸(その他)	1	132	0.1%		0	0.0%	1	132	0.1%
砂防設備	33	850	0.8%		0	0.0%	33	850	0.6%
道路	332	8,431	8.0%	610	11,624	34.3%	942	20,055	14.4%
橋梁	2	636	0.6%	31	7,406	21.9%	33	8,042	5.8%
港湾	5	400	0.4%		0	0.0%	5	400	0.3%
漁港	14	1,640	1.6%		0	0.0%	14	1,640	1.2%
下水道	1	17,280	16.4%	36	2,880	8.5%	37	20,160	14.5%
公園			0.0%	15	689	2.0%	15	689	0.5%
都市排水施設等			0.0%	12	905	2.7%	12	905	0.7%
計	1,926	105,072	100.0%	1,290	33,847	100.0%	3,216	138,919	100.0%



管内別被害報告額 (11月7日時点)



被災箇所への対応状況（河川）



いわき市を流れる夏井川において、河川の増水により堤体が流出し破堤。早急に大型土のうや土砂等により破堤箇所の応急復旧を実施した。



相馬市を流れる宇多川において、河川の増水により堤体が流出し破堤。早急に大型土のうや土砂等により破堤箇所の応急復旧を実施した。



白河市を流れる社川において、河川の増水により堤体が流出し破堤。早急に大型土のうや土砂等により破堤箇所の応急復旧を実施した。



被災箇所への対応状況 (道路)



相双地域と中通り地方を結ぶ原町川俣線において、本線に並行して流れる上真野川が増水し、基礎部からの吸い出しにより路面が陥没。全面通行止めとしていたが、早急に応急復旧工事を進め、片側交互での通行を確保した。



いわき地域と中通り地方を結ぶいわき石川線において、本線に並行して流れる鮫川が増水し、道路の半車線が流出。全面通行止めとしていたが、早急に応急復旧工事を進め、片側交互での通行を確保した。



南会津地域と中通り地方を結ぶ国道289号において、本線に並行して流れる伊南川が増水し、道路の半車線が流出。全面通行止めとしていたが、早急に応急復旧工事を進め、片側交互での通行を確保した。

被災箇所の対応状況

(下水道・公営住宅)

国見町

県北浄化センター(国見町)



汚水の消毒状況



汚水の揚水状況



簡易生物処理状況

阿武隈川の支流滝川の破堤により国見町の県北浄化センターが浸水により水没し、施設内の電気・機械設備が故障し、機能停止となった。
機能停止後速やかに応急対策、令和元年12月9日より、簡易生物処理を開始している。

川俣町

復興公営住宅壁沢団地(川俣町) 木造2階29棟58戸



土砂の堆積状況



土砂の搬出作業



土砂搬出完了

復興公営住宅壁沢団地において、隣接する三百川が越水し、団地内に大量の土砂や流木が流れ込んだ。
入居者の生活再建を早期に進めるため、堆積した土砂等を速やかに撤去・搬出した。

いわき市

県営住宅叶田団地(いわき市) RC造5階8棟280戸



土砂の堆積状況



土砂の搬出作業



土砂搬出完了

県営住宅叶田団地において、周辺からの土砂混じりの雨水が流れ込み、隣接河川(好間川)の水位上昇により排水が困難となったことから団地内に大量の土砂が堆積した。
入居者の生活に支障をきたす状況だったため、生活動線上の土砂については、速やかに撤去・搬出した。